◎日本国産米の売買に関する契約に関連する日本国政府とマリ共和国政府と の間の交換公文

、略称) マリとの日本国産米の売買契約に関連する取極

昭和五十九年 六 月 十一 日 告示昭和五十九年 一 月二十六日 効力発生昭和五十九年 一 月二十六日 バマコで

(外務省告示第二七五号)

日本側書簡	3 協議	2 生産及び国際通商貿易を守るための措置 九	1 契約実施を容易にするための措置 九	同契約に関連する了解事項 九	国内産米売買契約の概要 九	マリ側書簡	目次
九一八	九一七	九一六	九一六	九一六	九 一 五	九 五 五	ページ

政

府

7 り 側 書簡

訳文)

は ع とマリ し 7 (以下 日 たことに基づき千九百八十三年七月二十日 り共和国 書簡 本 なかんずく次の事項が定められています。 共 国 をもつて啓上 「契約」とい 和 国 林水 の 食糧需給事情を緩和するため日 政府との間 産省食糧庁との間で締結され う。)に言及する光栄を有 Ç) たしま の日本国産米の売買に す。 本大臣 Ιż た に 本 V Ĺ 玉 I) 7 ます。 関する契約」 I) 日 の 共 共 協 本国食 和 力 和 国 契約 を要請 五 政 糧庁 府 政 に 府

(a) 売 国 産水稲うるち精米一万メトリッ り渡す。 日本 国農林水産省食糧庁は、 7 り共 ク・ 八和国 ŀ ンを延払によつて、 政 府に対 べし、 日本

(b) そ の米穀 の 船積 は、 できる限りすみ も か に 完 7 す る

(c) よる。 そ の米 榖 の 引渡 し は、 日 本国 の 港 に おけ る本 船 積 込み 渡

(d) ク そ ٢ の * ンにつき、 榖 の 価 格 七万九千円とする。 は、 本船積込み渡 しに より、 X ٢ I) ッ

(e) 使 用する。 V ŋ · 共和 国政府 は、 その米穀を、 7 IJ 共 和 国 の 国 内消費 に

リとの日本国産米の売買契約に関連する取極

(Malian Note)

Bamako, January 26, 1984

following: The Contract provides, inter alia, for the food requirements in the Republic of Mali. request of the Government of the Republic of and Fisheries of Japan on 20 July, 1983 at the Food Agency, Ministry of Agriculture, Forestry Government of the Republic of Mali and the as "the Contract") concluded between the the Republic of Mali" (hereinafter referred the Food Agency of Japan and the Government of for Sale and Purchase of Japanese Rice between I have the honour to refer to the "Contract for Japanese cooperation in meeting the

milled non-glutinous rice; ment of the Republic of Mali a total of ten on a deferred payment basis to the Govern-Forestry and Fisheries of Japan shall supply thousand (10,000) metric tons of Japanese (b) The shipment of the said rice shall (a) The Food Agency, Ministry of Agriculture,

completed as early as possible;

ğ,

ports; the basis of f.o.b. stowed at Japanese (c) The said rice shall be delivered or

metric ton on the basis of f.o.b. stowed; seventy-nine thousand (79,000) yen per (d) The price of the said rice shall be

consumption in the shall use the said (e) The Government of the Republic of Mali Republic of Mali; rice for domestic

- (f) 延 払 の 条件 は、 次 のと おりとする
- (i) Ŋ 元 本 丝 等 の 年 支払は、 賦に よつて行 + 车 の · う。 据 置 期 間 の 後二十年 の期間にわ た
- (ii) か 利子 期 間 率 そ の後二十 は、 の 利子は、 据 置期 车 の期間に 間においては年二パ 毎 年支払う。 おいては年 三パ 1 セ 1 ン セ ŀ ン ١ 及 とし、 U
- (g) され、 の 支払は日 契約 かつ、 から生ずる 本 円 マリ で行 すべ 共 われる。 和国政府 τ の 債 務 か 5 及 日 び 義 本 国 務 農 は 日 林 本 水 産 国 [通貨 省食 糧 で 表示 庁

解 L を τ 本 大 41 り共 臣 る 旨 は、 和 を 貴 国政府代わつて確認します。 マリ 官に通報するとともに、 共 和 国 政 府 が契約 の締 結 契 約 に つい に 関 て極 連する めて満 次の了 足

了解連 事項 ほ ほ れ に

1 措 滑 な及 置 両 を 政 とる。 び 府 適時 は、 それ の 実施 ぞ を容易にするも n の国の現 行 法法令 の の範 とし、 囲 ۲ 内 の で、 た め必必 契約の 要 円 な

2 の 1) * 共 を H の 両 供 本 与えることを避けるという原則が 政 和 府 国 紿 至 [産米 政 を規 は、 府 の購 生産 は、 律すべきであることを認 日 入との 及び国 本 国 関連 政 際通商 府 と必 でこ 貿易 一の原 要な協 の 則 め 通 滅譲を 3. 契約 常 を 連 の 叴 行 し に 形 たが よる す 態 Ų١ **つ** る に 日本国 た つ、 0 有 て、 ab 害 な の 前 産 影 記 7

るための 国際通商 生産及び

措置

の措置 するため

を容易に 契約実施

> payment shall (f) The terms and conditions 0f the deferred

be as

follows:

- The payment of the principal shall over a period of twenty years after a ten years' grace period; be made in equal annual instalments
- (ii) The rate of interest shall be two paid annually; period, and such interest shall of twenty years after the grace period and three per cent per cent (2%) per annum during the (3%) per annum during the grace period þe
- made in Japanese yen. Forestry and Fisheries of Japan shall be Government of the Republic of Mali to in Japanese yen and the payment from the accruing from the Contract shall be quoted the Food Agency, Ministry of Agriculture, (g) All liabilities and obligations

Mali the following understanding relating on behalf of the Government of the Republic of the conclusion of the Contract the Contract: I wish to inform you that the Government of Republic of Mali is highly satisfied with and to confirm to

of the laws and regulations in force in Japanese rice under the respective countries, facilitate smooth and commercial trade should govern the supply of normal patterns of production and international principle to avoid harmful interference with The two Governments recognize that the take necessary measures to this end. timely implementation of the Contract and The two Governments will, within the scope Contract. The Governtheir

in due consultation with the Government ment of the Republic of Mali will,

therefore,

あるいかなる問題についても、相互に協議する。 3 両政府は、この了解から又はそれに関連して生ずることの

とを日本国政府に代わつて確認されれば幸いであります。本大臣は、貴官が前記のことが日本国政府の了解でもあるこ

かつて敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向

九百八十四年一月二十六日にバマコで

外務·国際協力大臣

アリウン・ブロンダン・ベイエ

リ臨時代理大使 山岡 洋殿

在

7

Japan, take all appropriate measures for the observance of the said principle in connection with the purchase of the said Japanese rice.

3. The two Governments will consult with each other on any problems that may arise out of this understanding or in connection therewith.

I should be grateful if you would confirm, on behalf of the Government of Japan, that this is also the understanding of the Government of Japan.

I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my highest consideration.

(Signed)

d) Alioune Blondin Beye Minister of Foreign Affairs and International Cooperation

inochi Veneri

Mr. Hiroshi Yamaoka Chargé d'Affaires of Japan to Mali

マリとの日本国産米の売買契約に関連する取極

(Japanese Note)

Bamako, January 26, 1984

Excellency,

本日付け ï

ます。

の閣下の次 reads as follows: of Your Excellency's Note of today's date, which I have the honour to acknowledge the receipt

"(Malian Note)"

Government of Japan. behalf of the Government of Japan that the foregoing is also the understanding of the

I have further the honour to confirm on

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) of Japan to Mali Chargé d'Affaires Hiroshi Yamaoka

and International Cooperation Minister of Foreign Affairs Mr. Alioune Blondin Beye His Excellency

(訳文)

(日本側書簡)

の 書簡を受領したことを確認する光栄を有 書簡をもつて啓上いたします。本官は、 (マリ側書簡)

て敬意を表します。

つ

本

官

は、

以上を申し進めるに際し、

ここに重ね

て閣

下に向か

を日本国政府に代わつて確認する光栄を有

します。 の了解で

本官は、

更に、

前記

のことが日本国政府

もあること

千九百八十四年一月二十六日にバマコで

在 7 り臨

時代理大使

山岡

洋

゙リウン・ブロンダン・ベイエ閣下

外 務•国際協力大臣

ア

置をとること等を約したものである。 両政府がそれぞれの国内法令の範囲内で、この契約の円滑かつ適時の実施を容易にすべく必要な措 この取極は、我が国食糧庁とマリ共和国政府との間における日本国産米の売買契約の成立に伴い、